

トピックス

教育・研究関係

【3つの国際大学院の設置】(H28.8認可)

本学の強み・特色を活かした国際連携研究及び教育を推進するため、平成29年4月に、医理工学院、国際感染症学院、及び国際食資源学院を開設しました。

医理工学院

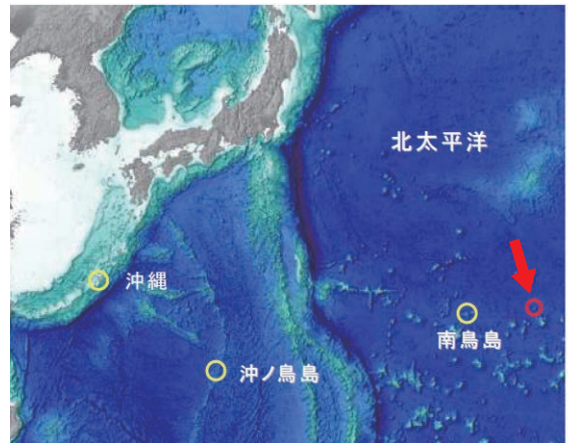
理工学的发展を医学に応用するための新たな学問分野「医理工学」を確立し、量子力学から発展した放射線物理学、又は生体の分子挙動に関する理工学を医学に応用できる研究者、技術者を養成します。

国際感染症学院

国際感染症学院は、エボラウイルス病等の人獣共通感染症に関する高度な専門知識と問題解決のための幅広い見識を備え、我が国のみならず世界の感染症研究の発展ならびに感染症の制圧に寄与できる次世代のリーダーを育成します。

国際食資源学院

地球規模で拡大する様々な食資源問題に対し、具体的な解決策を提示し実践できる、行動力・融合力・組織力・基礎的な問題解決力を備えた国際的リーダーとなる人材を養成します。



【本学名誉教授の名を冠した海底地形名を国際会議が承認】(H28.9)

世界の海底地形名を定める国際会議※において、日本提案の海底地形名23件が承認され、このうちの1件は、海洋における物質循環やCO₂による地球温暖化とそれに伴う海洋における生物地球科学的变化に関する研究に従事し、海洋化学、地球環境科学の進展に貢献された、故 角皆静男北海道大学名誉教授に因み、「角皆海山(Tsunogai Seamount)」と名付けられました。

※海底地形名小委員会:

国際水路機関とユネスコ政府間海洋学委員会の傘下であり、世界の海底地形名を公式に定める国際会議

【『食と健康の達人®』拠点がおいしい健康デザートを開発】(H28.11)

北海道大学COI『食と健康の達人®』拠点は、北海道、岩見沢市の地域の素材を活用したご家庭でも入院中でもおいしく食べることのできるデザートを、北海道大学病院栄養管理部、岩見沢市及び岩見沢市内の菓子店である赤いリボンと共同で開発しました。今回のデザートを第一弾として、COIの研究成果や知見を活用した商品・サービスについて『食と健康の達人®』ブランドとして展開を開始します。



トピックス

【国内最大の全身恐竜骨格を発見(むかわ竜)】(H29.4)

本学総合博物館では北海道むかわ町穂別博物館と共同で、穂別地域から白亜紀末のハドロサウルス科恐竜化石の発掘・調査・研究を行っています。

このたび、この恐竜化石(通称:むかわ竜)が、全身骨格(8メートル以上)であることを確認しました。

海の地層から発見されたハドロサウルス科全身骨格は世界的にも稀で、正式に命名されているのはニッポノサウルスのみであり、未記載の標本を加えても世界で3例目です。

国内では、国内最大の恐竜全身骨格となります。また、白亜紀後期の恐竜全身骨格、植物食の恐竜全身骨格、海成層から発見された恐竜全身骨格として、いずれも日本初です。



写真提供:むかわ町穂別博物館

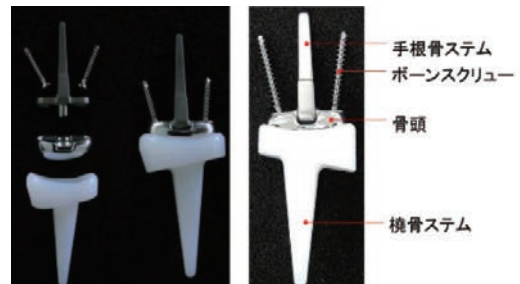
病院関係

【産学官協働による国内初の人工手関節が承認】(H28.10)

国内医療機器メーカーの帝人ナカシマメディカル株式会社と共同で、関節リウマチ等により手首の関節(手関節)が破壊された患者の治療に用いる人工手関節(製品名 DARTS人工手関節)の開発に国内で初めて成功しました。

痛みを取り除くと同時にこれまで犠牲にされていた手関節の動きも改善し、患者さんの生活の質が大きく向上します。

また、大学発の医療機器開発という点でも非常に意義深い成果となりました。



受賞等

【第13回日本e-Learning大賞(特別部門賞)を受賞】(H28.10)

本学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンターは、第13回日本e-Learning大賞において、オープンエデュケーション特別部門賞を受賞しました。

日本 e-Learning大賞は、企業・自治体・団体における e-Learning を用いた生産コストダウン・生産性向上・業務改革、また学校・個人においては新しい学習の可能性・学力向上に役立つ様々なコンテンツ・サービス、ならびにソリューションに対する功績に与えられるもので、本学の「OERを活用した教育改善を推進する 北海道大学オープンエデュケーションセンターの活動」は、OER(Open Educational Resources)を活用した教育改善が高く評価されたものです。

【IAUラーニング・バッジを世界初認証】(H28.11)

本学は、国際大学協会(IAU)の「大学国際化のための助言サービス(ISAS2.0)」を活用し、本学の国際化戦略「Hokkaido ユニバーサルキャンパス・イニシアチブ(HUCI)」に焦点を当てた自主点検を実施し、世界で初めて「IAU ラーニング・バッジ」の認証を受けました。



2016-2021